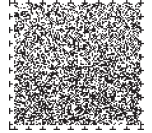


第34号

m o i

モイ!



今号のトピック

■ 突撃!!
隣のショートステイ

今回は西落合にある「あゆみの家」の取材をしました。

4 ページ



■ 大内職員の福祉避難所訪問報告書

平成23年3月11日(金)東日本大震災が起きた時に指定避難所で避難生活が困難な要援護者の為に実際に福祉避難所を開設し、避難者の対応にあたった宮城野障害者福祉センターを訪問し、当時の状況を伺いました。

2・3 ページ

第29回センター祭・第4回わいわい福祉フェスタの 開催日時が決定いたしました!!

本年度センター祭実行委員長の山田隆司さん・わいわい福祉フェスタ実行委員の山田高士職員に
各イベントについてご紹介していただきます。

第29回センター祭

12月15日(日)

～ 今年も笑顔でセンター祭 ～



実行委員長：山田隆司さん

1人では出来ないことでも、みんなで力を合わせれば出来る事があると思います。

私たちは仲間なんだから!

冬にしかできないことがしたいですね!

今年は年の瀬の開催となりましたが、
みんなで力を合わせて盛り上げて
2013年の締めくりに相応しい楽しい思い出を
作りましょう～!! 

わいわい福祉フェスタ

11月16日(土)

～ 交流する 学ぶ 体験する ～



実行委員長：山田高士

今年は「交流する」「学ぶ」「体験する」というテーマを掲げ、それに沿った企画を考えています。

「交流する」分野では、毎年恒例のカフェブースを開き、おいしいパンやコーヒーの販売をしたり、縁日ブースを開いて、射的ゲームや工作体験をします!

「学ぶ」分野では、昨年実施し好評をいただいた「ちょこボラ」を今年もやります!

「体験する」分野では防災に関してケムリハウスや消火器体験等を皆様にしていただこうと思っています!

是非遊びに来て下さい!

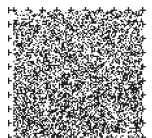
新宿区立障害者福祉センター エレベーター工事のお知らせ

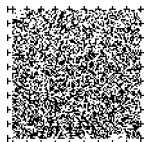
平成25年 9月9日～11月5日

この期間はエレベーターが使用できなくなります。

常時スロープを開放しておりますので、ご利用の方は職員までお問合せください。

また工事期間中は大きな作業音等が発生する事がございますが、何卒ご理解・ご了承くださいますよう、よろしくお願いいたします。



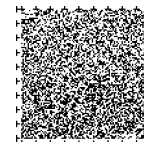


本内職員の



福祉避難所訪問報告

平成23年3月11日（金）東日本大震災が起きた時に指定避難所で避難生活が困難な要援護者の為に実際に福祉避難所を開設し、避難者の対応にあたった仙台市宮城野障害者福祉センターを訪問し、当時の状況を伺いました。



仙台市にある宮城野障害者センターで震災時のお話を聞いてきました。

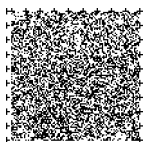
○福祉避難所ってどんなところ？

震災などの災害時に一時的に避難するところは「指定避難所」となります。指定避難所での集団避難生活が困難な要援護者（バリアフリー環境を要する高齢者、身体の不自由な障害者）のために開設する二次的避難所を「福祉避難所」といいます。東日本大震災の際、宮城野障害者福祉センターでは、仙台市健康福祉局障害者支援課から福祉避難所として指定を受け避難者の受け入れが行われました。

○仙台市宮城野障害者センター ってどんなところ？



仙台市宮城野区にある障害者を対象とした支援啓発を行っている福祉センター。機能訓練、給食や入浴サービスからレクリエーションまで幅広いサービスを提供している。指定管理者は社会福祉法人仙台市障害者福祉協会では今回は所長の秀城洋司（しゅうき ようじ）様よりお話を伺いました。



○開設期間

平成23年3月12日～4月30日 50日間

通常の業務は中止して福祉避難所の運営にあたった。

避難者数（実数）24名（うち3名は避難者付添い）一番多い時で16名の方が過ごした。

避難者内訳 男性7名、 女性14名（50歳以上16名）

○苦労したことや工夫したこと

Q：電気、ガス、水道は使えましたか？

A：震災直後は電気、ガス、水道などのライフラインは途絶えてしまったのでろうそくや懐中電灯の明かりを頼りにしました。幸い貯水槽があったので飲料水やトイレにはそれほど困りませんでした。

Q：食事は取れましたか？

A：震災後非常食の配給が始まりましたが配給されたアルファ米や乾パンは高齢者や嚥下に障害を持つ方にとっては固いため咀嚼がしづらく飲み込むことが難しかったようです。むせ込んだり誤嚥してしまう方もいたので調理師が工夫をし対応しました。また、レトルトカレーが続いてしまったのでドライカレーにする等し工夫しました。

Q：どのような方々が避難して来ましたか？

A：避難してきた障害者の多くはセンター事業の利用者ではない高齢障害者が多く、中には認知症の方もおりました。そのような方々には過去に高齢者施設で勤務した経験のある職員が対応しました。避難者内訳は、認知症7名 高齢者3名 高齢重複障害者2名 身体障害者1名 知的・身体重複障害者5名（うち医療的ケア1名） 精神障害者3名 でした。

避難者が実際避難した部屋



震災当時届いた救援物資

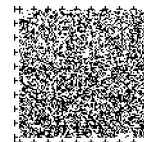
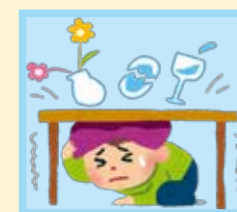
○福祉避難所の支援

避難所生活中的ケア

- ・健康管理、バイタルチェック・・・看護師による検温、問診、服薬管理、生活不活発病の予防軽運動、レクリエーションの実施
- ・栄養管理・・・センターで働いている栄養士が中心になり、避難者への炊き出し栄養管理を行った。
- ・衛生管理・・・清拭、洗髪、足浴1人当たり、週2回実施した。ガス復旧後は浴室で、入浴を実施した。

○帰宅支援

- ・センター職員の相談員が中心となって帰宅支援を行った。民生委員等の協力を得て、家の片付けを行ってから、家に帰宅させた。
- ・仮設住宅へ繋いだ。
- ・親戚に連絡をとり、迎えに来てもらうなどの対応をした。



突撃！

となりのショートステイ



きくち職員

Vol.2
新宿区立
あゆみの家編

まだまだうなだれるような暑さが続いています。皆さん体調はいかがですか。子供と遊んでいるうちに真っ黒になってしまった私ですが、2回目の「突撃！となりのショートステイ」の取材をしてきました。今回は西落合にあるあゆみの家に行ってきました。

◆あゆみのいえはどんなところ？◆



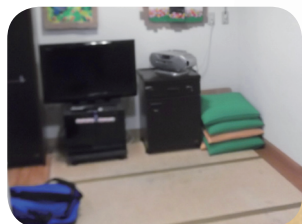
↑ 大江戸線の落合南長崎駅より徒歩約5分。駅からもほぼ真っすぐで分かり易いですよ。

昨年からは新宿区から当法人に委託された施設で、主に知的障害と身体障害の方を対象に日中活動を行う場を提供しています。その他利用者には送迎、入浴、短期入所サービスなども実施しています。館内はとても広く、またイベントや旅行先などで撮った写真が沢山飾ってあり、とても楽しそうなところだなあ、という雰囲気が感じられました。

○あゆみの家 短期入所要項

- ・年齢制限：中学生以上 65歳未満（医療行為を必要としない方）
- ・受入人数：1名
- ・対象者：在宅の心身障害者（児）を介護している家族等が疾病等の理由により自宅での介護が困難となった場合に、一時的に宿泊介護しています。
- ・問い合わせ：あゆみの家 TEL：03-3953-1230

◆室内の様子は？◆



←こちらが和室です。どうですか、この明るさと広さ。

→お風呂場も明るいですよ。自分の家のお風呂より綺麗



短期入所のお部屋ですが正面玄関から入るのではなく、その横にある扉が入口となっています。温泉など行っても「離れ」はとても特別感があり、このあゆみの家の短期入所ルームも「特別」な気持ちにさせてくれる、そんな印象を受けました。入口を入ると玄関からバリアフリーになっていて、畳も埋め込まれていました。その為玄関、フローリング、和室（畳）が全てが同じ高さになっていて、歩行などの障害がある方でもスムーズに移動できる配慮がされていました。前回取材した生活実習所さんと同様、畳があり、和室好きの私は取材そっちのけでリラックスしてしまいました。足を伸ばしてくつろげるというのは魅力的ですね。

こちらが私が伺った日の夕食メニューです。

この日は大変暑かったので利用者のリクエストで「冷やし中華」となりました。

しかもこれ、ご覧の通りただの冷やし中華ではないんですよ、「スペシャル冷やし中華」と命名されました。何がスペシャルなのか……。きゅうり、ハム、玉子焼きというのが定番の具となっていますが、この日はウインナー、さつま揚げ、刻んだ野菜を散らしていました。意外に合うようでその日の利用者は「美味しい。」と言ってすぐにおかわりをされていました。



←意や好み、栄養バランスな職員と相談して献立を考えるのが楽しみ。

◆まとめ◆

体験を
振り返って

あゆみの家では最近、ショートステイを専任職員から日勤兼務の職員が対応するようになりました。様々なご意見があると思いますが、取材当時の利用者の声を伺ったところ（「今までと違って」）色々な職員と泊まることができて楽しい。」とおっしゃっていました。また、あゆみの家のショートステイのコンセプトは「家庭的な」「家庭の延長」というものだそうです。実際にご利用になって実感して頂ければと思います。

今回で区内のショートステイ施設の取材は2回目が無事終わりました。このようなものがあつたんだ、あるいは知ってはいるけどなかなか利用する勇気がなかったという方々、2度の取材で少しでもご興味が湧きましたら是非ご検討ください。

【MOI!】についてのご意見、ご感想、投稿をお待ちしています。

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-2 新宿区立障害福祉センター内

URL: <http://shinjyuku-fukushi-center.org/>